



2019年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2019年5月15日

上場会社名 株式会社テクノスマート

上場取引所 東

コード番号 6246 URL <http://www.technosmart.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 柳井 正巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部統括部長

(氏名) 山田 靖

TEL 06-6253-7200

定時株主総会開催予定日 2019年6月25日

配当支払開始予定日

2019年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	17,492	22.4	2,347	85.9	2,380	85.7	1,626	82.6
2018年3月期	14,285	31.8	1,262	25.2	1,281	24.1	890	28.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	131.95	130.80	10.9	10.9	13.4
2018年3月期	83.14	81.60	7.5	6.8	8.8

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 一百万円 2018年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	24,435	14,974	61.3	1,208.09
2018年3月期	19,391	12,832	66.2	1,118.59

(参考) 自己資本 2019年3月期 14,974百万円 2018年3月期 12,832百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	493	196	286	5,976
2018年3月期	699	33	619	5,393

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	8.00	—	22.00	30.00	336	36.1	2.8
2019年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00	495	30.3	3.4
2020年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00		30.4	

(注) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 10円00銭

2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 特別配当 14円00銭

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	4.6	1,210	13.9	1,220	13.1	800	9.2	64.54
通期	16,000	8.5	1,580	32.7	1,600	32.8	1,060	34.8	85.51

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2019年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	12,401,720 株	2018年3月期	11,471,720 株
期末自己株式数	2019年3月期	6,663 株	2018年3月期	6,663 株
期中平均株式数	2019年3月期	12,325,057 株	2018年3月期	10,710,924 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	12
4. その他	12
品目別売上高、受注高、受注残高	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①経済情勢及び業界の概況

当期における世界経済は、米国を中心に堅調に推移しましたが、米国の通商政策や英国の欧州連合離脱問題など、先行き不透明な状況で推移しました。日本経済においても緩やかな回復基調が持続しているものの、米中貿易摩擦の深刻化による影響など、景気減速の兆しが見られました。

このような状況下において、当社では、大きな成長が期待される電気自動車関連への車載用リチウムイオン二次電池の電極用やセパレータ用及び燃料電池用塗工乾燥装置、液晶テレビやスマートフォン・タブレット端末用の光学フィルムやタッチパネル用塗工装置、医療材用塗工乾燥装置及び電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んでまいりました。その結果、受注高においては海外における車載用リチウムイオン二次電池やディスプレイ用光学フィルム関連で大型の受注があり、また、売上高においては海外での液晶ディスプレイ用光学フィルム業界での大型の設備投資により、堅調に推移しました。

②売上及び損益の概況

売上高は、17,492百万円(前期比22.4%増)となりました。主な最終製品別売上高は、ディスプレイ部品関連機器が8,425百万円(前期比68.3%増)、機能性紙・フィルム関連塗工機器が2,435百万円(前期比35.6%減)、エネルギー関連機器が4,594百万円(前期比7.7%増)となりました。売上高に占める輸出の割合は、80.7%(前期は78.8%)となりました。売上総利益は、3,220百万円(前期比55.6%増)、売上総利益率は、18.4%(前期は14.5%)となりました。販売費及び一般管理費は、872百万円(前期比8.1%増)となりました。営業利益は、2,347百万円(前期比85.9%増)、経常利益は、2,380百万円(前期比85.7%増)、当期純利益は、1,626百万円(前期比82.6%増)となりました。

③受注の概況

受注高は、18,666百万円(前期比0.6%増)、その内輸出受注高は、14,992百万円(前期比2.1%増)となり、受注高に占める輸出の割合は、80.3%(前期は79.1%)となりました。受注残高は、13,785百万円(前期比9.3%増)、その内輸出受注残高は、11,571百万円(前期比8.1%増)となり、受注残高に占める輸出の割合は、83.9%(前期は84.9%)となりました。

品目別内訳では、前期に続いてディスプレイ部品関連機器にて中国向けの大型の受注を獲得することができ、堅調に推移しましたが、個別の受注金額は、中国市場など新興国を最終需要先とした国内企業向けをはじめ、中国や韓国企業向けでも、国内外の設備メーカーとの価格競争は依然として大変厳しいものとなっています。今後も光学フィルム関連と合わせて、二次電池及び燃料電池などのエネルギー関連業界に対し、更なる販売強化に取り組むと考えております。

④研究開発活動

スマートフォン・タブレット端末やタッチパネル用のハードコートフィルムや反射防止フィルム、透明導電性フィルムに対する薄膜塗工が可能なFKGコーター、ナノコーター及びVCDダイコーター、また生産効率の向上を目指したりチウムイオン二次電池電極製造用の高速間欠塗工装置やセパレータ用の高速両面同時塗工装置などの開発を行っております。さらに、最新のカセットチェンジコーターを揃えたテスト用クリーンパイロットコーターで、顧客との共同研究開発を行っております。

(2) 当期の財政状態の概況

＜資産・負債及び純資産の概況＞

総資産は、24,435百万円(前期末比26.0%増)となりました。これは主に売上債権の増加によるものです。負債は、9,461百万円(前期末比44.3%増)となりました。これは主に仕入債務の増加によるものです。純資産は、14,974百万円(前期末比16.7%増)となりました。これは主に株式の発行による資本金及び資本剰余金の増加によるものです。自己資本比率は61.3%(前期末は66.2%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ583百万円増加し、5,976百万円(前期末は5,393百万円)となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動の結果得られた資金は、493百万円(前期は使用した資金699百万円)となりました。これは主に売上債権の増加はあるものの仕入債務の増加及び税引前当期純利益の計上による影響がそれを上回っていることによるものです。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動の結果使用した資金は、196百万円(前期は33百万円)となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動の結果得られた資金は、286百万円(前期は619百万円)となりました。これは主に株式の発行によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しと致しましては、当社の関連する業界、即ちスマートフォン・タブレット端末及び液晶テレビ、またIT関連のウェアラブル情報端末や、付属するタッチセンサーなどの光学系フィルム関連業界、並びにEV車、HEV車やPHEV車及びFC車などの二次電池用エネルギー関連業界が、全般的には景気後退感がある中ですが、緩やかな伸びが予想されます。また今後の成長に期待のかかる次世代新型電池などを顧客との共同研究開発により進めてまいります。

AI、ビッグデータ、IoT対応、安全・安心・安定な設備、自動車やドローン及びロボットなどを含めた完全自動運転技術、省エネルギー対策及び節電・蓄電対策、地球温暖化対策、高速通信規格(5G)がキーワードで、当社でもこれらに関連する分野への更なる進出や、工場再編計画による生産効率の向上及び海外へのグローバル展開を積極的にスピーディーに展開していく予定です。

このような環境下において、現時点では、2020年3月期は、売上高16,000百万円、営業利益1,580百万円、経常利益1,600百万円、当期純利益1,060百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,493,281	6,076,971
受取手形	97,570	76,648
売掛金	7,732,687	6,852,494
電子記録債権	1,251,324	6,189,903
仕掛品	186,027	189,119
原材料及び貯蔵品	48,456	63,808
前渡金	8,608	386,554
その他	26,023	27,986
貸倒引当金	△3,679	-
流動資産合計	14,840,300	19,863,487
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,884,563	1,882,380
減価償却累計額	△1,167,210	△1,241,500
建物(純額)	717,352	640,879
構築物	234,248	234,248
減価償却累計額	△203,714	△208,270
構築物(純額)	30,534	25,977
機械及び装置	1,358,971	1,365,068
減価償却累計額	△1,190,146	△1,224,635
機械及び装置(純額)	168,825	140,433
車両運搬具	66,792	66,792
減価償却累計額	△53,867	△59,409
車両運搬具(純額)	12,924	7,382
工具、器具及び備品	137,495	138,939
減価償却累計額	△116,565	△122,651
工具、器具及び備品(純額)	20,929	16,287
土地	2,026,407	2,026,407
建設仮勘定	581	186,803
有形固定資産合計	2,977,555	3,044,172
無形固定資産		
ソフトウェア	5,446	7,785
その他	2,948	2,304
無形固定資産合計	8,394	10,090
投資その他の資産		
投資有価証券	1,351,721	1,176,142
出資金	15,458	15,458
長期前払費用	1,647	1,091
その他	71,393	84,206
繰延税金資産	127,271	243,636
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	1,565,192	1,518,236
固定資産合計	4,551,143	4,572,498
資産合計	19,391,443	24,435,986

(単位: 千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	799,064	785,841
買掛金	816,232	1,454,024
電子記録債務	1,910,790	3,944,672
1年内返済予定の長期借入金	352,504	112,312
未払金	29,456	57,877
未払費用	91,206	93,819
未払法人税等	259,290	625,590
未払消費税等	34,695	4,963
前受金	676,688	758,243
賞与引当金	146,939	126,164
役員賞与引当金	40,311	139,440
資産除去債務	-	3,026
その他	48,769	72,532
流動負債合計	5,205,950	8,178,506
固定負債		
長期借入金	194,720	82,408
再評価に係る繰延税金負債	486,334	486,334
長期末払金	13,500	13,500
退職給付引当金	649,377	694,401
資産除去債務	8,898	6,439
固定負債合計	1,352,829	1,283,083
負債合計	6,558,780	9,461,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,412,014	1,953,930
資本剰余金		
資本準備金	924,747	1,466,663
その他資本剰余金	216,793	216,793
資本剰余金合計	1,141,541	1,683,457
利益剰余金		
利益準備金	109,922	109,922
その他利益剰余金		
別途積立金	6,500,000	6,500,000
繰越利益剰余金	2,070,348	3,258,604
利益剰余金合計	8,680,271	9,868,527
自己株式	△3,215	△3,215
株主資本合計	11,230,610	13,502,698
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	490,159	367,663
土地再評価差額金	1,104,033	1,104,033
評価・換算差額等合計	1,594,193	1,471,697
新株予約権	7,858	-
純資産合計	12,832,662	14,974,396
負債純資産合計	19,391,443	24,435,986

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	14,285,406	17,492,151
売上原価		
当期製品製造原価	12,215,126	14,271,844
売上総利益	2,070,280	3,220,306
販売費及び一般管理費	807,665	872,732
営業利益	1,262,615	2,347,573
営業外収益		
受取利息	206	203
受取配当金	27,160	32,245
受取賃貸料	4,468	5,883
その他	12,937	7,550
営業外収益合計	44,773	45,882
営業外費用		
支払利息	3,686	3,269
株式交付費	10,733	9,050
その他	11,224	548
営業外費用合計	25,644	12,868
経常利益	1,281,744	2,380,588
特別損失		
固定資産除却損	4,774	1,795
固定資産売却損	75	2,120
工場建替関連費用	5,750	12,032
特別損失合計	10,599	15,947
税引前当期純利益	1,271,144	2,364,640
法人税、住民税及び事業税	418,746	800,155
法人税等調整額	△38,196	△61,928
法人税等合計	380,550	738,227
当期純利益	890,594	1,626,413

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,003,125	515,858	-	109,922	6,500,000	1,412,440	8,022,363
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)	408,889	408,889					
剰余金の配当						△233,092	△233,092
当期純利益						890,594	890,594
自己株式の取得							
自己株式の処分			216,793				
土地再評価差額金の取崩						406	406
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	408,889	408,889	216,793	-	-	657,908	657,908
当期末残高	1,412,014	924,747	216,793	109,922	6,500,000	2,070,348	8,680,271

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△109,308	9,432,038	386,984	1,104,439	1,491,424	-	10,923,463
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)		817,778					817,778
剰余金の配当		△233,092					△233,092
当期純利益		890,594					890,594
自己株式の取得	△75	△75					△75
自己株式の処分	106,167	322,961					322,961
土地再評価差額金の取崩		406					406
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			103,174	△406	102,768	7,858	110,627
当期変動額合計	106,092	1,798,572	103,174	△406	102,768	7,858	1,909,199
当期末残高	△3,215	11,230,610	490,159	1,104,033	1,594,193	7,858	12,832,662

株式会社テクノスマート(6246)2019年3月期 決算短信(非連結)

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,412,014	924,747	216,793	109,922	6,500,000	2,070,348	8,680,271
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)	541,915	541,915					
剰余金の配当						△438,157	△438,157
当期純利益						1,626,413	1,626,413
自己株式の取得							
自己株式の処分							
土地再評価差額金の取崩							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	541,915	541,915	-	-	-	1,188,255	1,188,255
当期末残高	1,953,930	1,466,663	216,793	109,922	6,500,000	3,258,604	9,868,527

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,215	11,230,610	490,159	1,104,033	1,594,193	7,858	12,832,662
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)		1,083,831					1,083,831
剰余金の配当		△438,157					△438,157
当期純利益		1,626,413					1,626,413
自己株式の取得							-
自己株式の処分							-
土地再評価差額金の取崩							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△122,495		△122,495	△7,858	△130,354
当期変動額合計	-	2,272,087	△122,495	-	△122,495	△7,858	2,141,733
当期末残高	△3,215	13,502,698	367,663	1,104,033	1,471,697	-	14,974,396

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,271,144	2,364,640
減価償却費	105,587	132,750
受取利息及び受取配当金	△27,366	△32,448
支払利息	3,686	3,269
売上債権の増減額(△は増加)	△1,218,680	△4,037,465
たな卸資産の増減額(△は増加)	30,690	△18,444
前渡金の増減額(△は増加)	78,114	△377,946
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,273	△29,732
その他の資産の増減額(△は増加)	3,969	△1,032
仕入債務の増減額(△は減少)	△682,862	2,645,591
未払金の増減額(△は減少)	21,029	28,421
未払費用の増減額(△は減少)	17,787	2,613
前受金の増減額(△は減少)	37,170	81,554
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,000	△20,774
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	23,868	99,128
退職給付引当金の増減額(△は減少)	58,757	45,024
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,679	△3,679
その他の負債の増減額(△は減少)	1,296	13,073
その他	13,729	15,496
小計	△242,670	910,040
利息及び配当金の受取額	27,366	32,448
利息の支払額	△3,686	△3,269
法人税等の支払額	△480,744	△446,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	△699,735	493,010
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,312	△177,565
有形固定資産の売却による収入	-	199
投資有価証券の取得による支出	△1,366	△1,353
無形固定資産の取得による支出	-	△4,158
その他	△3,376	△13,269
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,055	△196,147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△494,686	△352,504
自己株式の取得による支出	△75	-
自己株式の処分による収入	322,961	-
新株予約権の発行による収入	15,210	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	810,427	1,075,973
配当金の支払額	△234,403	△436,641
財務活動によるキャッシュ・フロー	619,433	286,827
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△113,277	583,689
現金及び現金同等物の期首残高	5,506,559	5,393,281
現金及び現金同等物の期末残高	5,393,281	5,976,971

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

当社は、機械器具製造業の単一セグメントであるため記載を省略しています。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社は、機械器具製造業の単一セグメントであるため記載を省略しています。

【関連情報】

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高90%を超えるため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	韓国	その他	合計
3,028,386	5,118,490	3,884,538	2,253,991	14,285,406

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高
椿本興業株式会社	3,340,515
S 1 社	1,982,834
丸紅テクマテックス株式会社 (現 丸紅テクノシステム株式会社)	1,790,594

(注) 当社とS 1 社との間には、秘密保持契約が締結されているため、社名の公表は控えさせていただきます。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高90%を超えるため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	中国	韓国	その他	合計
3,369,218	11,115,414	2,039,229	968,289	17,492,151

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高
椿本興業株式会社	6,360,274
株式会社兼松K G K	1,884,599
丸紅テクノシステム株式会社	1,420,218

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,118.59円	1,208.09円
1株当たり当期純利益金額	83.14円	131.95円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	81.60円	130.80円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,832,662	14,974,396
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	7,858	—
(うち新株予約権(千円))	(7,858)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,824,804	14,974,396
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	11,465	12,395

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	890,594	1,626,413
普通株式に係る当期純利益(千円)	890,594	1,626,413
期中平均株式数(千株)	10,710	12,325
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	203	111
(うち新株予約権(千株))	(203)	(111)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

品目別売上高、受注高、受注残高

(単位：千円、%)

品目		前事業年度 自2017年4月1日 至2018年3月31日		当事業年度 自2018年4月1日 至2019年3月31日		
		金額	構成比	金額	構成比	対前期比 増減率
売上高	塗工機械	12,665,266	88.7	17,019,922	97.3	34.4
	化工機械	1,421,888	10.0	254,660	1.5	△82.1
	その他	198,251	1.4	217,568	1.2	9.7
	計	14,285,406	100.0	17,492,151	100.0	22.5
	内輸出高	11,257,020	78.8	14,122,932	80.7	25.5
受注高	塗工機械	18,145,551	97.8	18,116,721	97.1	△0.2
	化工機械	209,442	1.1	329,686	1.8	57.4
	その他	198,612	1.1	219,636	1.1	10.6
	計	18,553,606	100.0	18,666,044	100.0	0.6
	内輸出高	14,684,462	79.1	14,992,784	80.3	2.1
受注残高	塗工機械	12,417,250	98.5	13,514,049	98.0	8.8
	化工機械	169,230	1.3	244,256	1.8	44.3
	その他	25,035	0.2	27,103	0.2	8.3
	計	12,611,515	100.0	13,785,409	100.0	9.3
	内輸出高	10,701,252	84.9	11,571,104	83.9	8.1